

MORISFARMS



イタリア/トスカーナ州

MORISFARMS

モリスファームズ



「モレツリーノは依然としてもものすごいバリューで、フラッグシップとなるアヴオルトーレはこのスタイルの同じグループの中でも最良のものの一つだ。モリスファームズのワインは多くの理由で注目せずにはいられないが、私が最も賞賛している点は、重すぎることなく、深みのある力強い味わいを提供できることだ」 — 『Vinous 2018.4』アントニオ ガッローニ

**アヴオルトーレの貴重なバックヴィンテージ、2011、2012、2013VT が限定入荷！
サッシカイアに匹敵する評価を得る最高峰のスーパータスカン**

アヴオルトーレ

Avvoltage

「アヴオルトーレ」はマレンマに生息する鷹で、畑のある小高い丘に飛んできます。ラベルの A と E は鷹の鋭い爪を、文字の上下にある曲線は樽をイメージしています。素晴らしいワインと認め、祖父のサインを入れています。良いヴィンテージにしか造りません。紫がかつたルビーレッド。熟したフルーツやバニラの複雑な香りがあります。フルボディなのにソフト、ベルベットのような口当たりです。土壌は、化石が豊富にみられる粘土質で、わずかに酸性です。南西向きです。収穫量は 17hL/ha。温度管理したコンクリートタンクで発酵させ、初めの 10 日間は 1 日に 2 回ルモンタージュし、さらに 15 日間醸しを続けます。225L のバリック(新樽 80%) でマロラクティック発酵させ、さらに 12 ヶ月熟成。その間 1 回ラッキングします。



『ワイン アドヴォケート』誌でメインレビューアを務めた後、独立して『ヴィノス』を立ち上げたアントニオ ガッローニは、「このスタイルの同じグループの中でも最良のもの一つ」と評し、また、同じく『ヴィノス』のイアン ダカは、「アヴオルトーレはほとんど毎年のようにイタリアの赤ワインの中のベストであるが、それに見合う評価を受けていないと思う」と評しています。ちなみに『ヴィノス』において、最高峰のスーパータスカンの一つである「サッシカイア」との評価を比較してみると、以下のようになります。

- 2011VT (IA-010) : サッシカイア 93点 > アヴオルトーレ 92点
- 2012VT (IA-011) : サッシカイア 94+点 > アヴオルトーレ 92点
- 2013VT (IA-012) : サッシカイア 92点 < アヴオルトーレ 95点 (サッシカイアより高評価！)
- 2017VT (I-709) : サッシカイア 94点 = アヴオルトーレ 94点 (サッシカイアと同評価！)

他のヴィンテージを含めて総合的に比較すると、サッシカイアの方が高い評価を得ているものの、アヴオルトーレは現行品の 2017VT が 9,000 円台、バックヴィンテージが 13,000~14,000 円台で入手できるという点を考慮すると、そのコストパフォーマンスの高さを実感していただけるのではないのでしょうか。

赤・フルボディ 国/地域等：イタリア/I.G.P. トスカーナ

葡萄品種：サンジョヴェーゼ、カベルネ ソーヴィニオン、シラー 熟成：バリックで 12 ヶ月

- 【2011VT】 <Alc. 14.5%> ★「ファルスタッフ 2014.8」94点 ★「ヴィノス 2014.12」92点
品番：IA-010/JAN：4935919940108/容量：750ml **¥13,750**(本体価格¥12,500)
- 【2012VT】 <Alc. 14.0%> ★「ヴィノス 2016.10」92点
品番：IA-011/JAN：4935919940115/容量：750ml **¥13,200**(本体価格¥12,000)
- 【2013VT】 <Alc. 14.0%> ★「ヴィノス 2017.7」95点
品番：IA-012/JAN：4935919940122/容量：750ml **¥14,320**(本体価格¥13,000)

～ 現行ヴィンテージは、『ヴィノス』でサッシカイアの同年と同じ評価を獲得しています！ ～

- 【2017VT】 <Alc. 14.0%> 品番：I-709/JAN：4935919057097/容量：750ml **¥9,350**(本体価格¥8,500)
- ★「ヴィノス 2022.7」94点 ★「ルカ マローニ ベストワイン年鑑 2023」94点
- ★「イ ヴィーニ ディ ヴェロネツリ 2023」トステッレ オーロ/94点

※ヴィンテージ、価格など記載されている情報は 2023 年 12 月時点のものです。